



つくしぐみだより

小原・市原・田原・迫・森川

令和8年8月28日(金)発行

毎日の酷暑の中、8月は室内での活動を工夫し、様々な遊びを取り入れながらこどもたちは元気に体を動かしていました。また園庭が日陰になっている朝の時間を利用して少ない時間でも外遊びを行い、こどもたちが思い切り走り回る姿も見られましたよ。

まだまだ暑い日が続き、食欲が落ちたり、夏の疲れが出たりしやすい時期です。「早寝早起き・朝ご飯・水分補給」に気を付けて、元気に過ごしましょう！



☆9月の行事予定

●11日(金)つぼみ・つくし合同懇親会

※ご参加される方はよろしくお願いいたします。

●17日(木)お誕生会

☆お知らせとお願い

運動会について

10月15日(木)9:00～ 熊本県立体育館 大体育室にて行います。

こちらは後日お便りを配布いたします。

靴について

運動会の練習で靴を履いての活動も増えてきますので、毎日靴を靴箱に入れて頂きますようお願いいたします。

(サンダル類はご遠慮ください)

また、はっきりと記名もお願いいたします。靴下も履きますのでご準備をお願いいたします。

手渡しでお願いします

連絡帳・ビニールなどの代金、薬や土曜保育利用申込書などは必ず手渡しで担任に提出してください。

諸費納入の際は、釣銭の無いようご協力をお願いいたします。

きっずノートについて

災害時や緊急の連絡を要する場合やお知らせ等が、今後きっずノートに通知が来るので**こまめに見る習慣**をつけて頂くようお願いいたします。

食育について

先日日本物の玉ねぎに触れる機会があり、こどもたちも興味津々に見ながら保育者の話を聞いていましたよ。「触ってみよう！」と近付くと恐る恐る指を出して触り、「まるいね」「たまねぎ？」「つるつる」など言いながらじっくり観察していました。実際に触れた玉ねぎが、いつもいただいている給食にも使われている事を知り、食材を身近に感じるきっかけとなりましたよ。

着脱を頑張っています！

「自分でやってみたい！」という気持ちが少しずつ大きくなり、衣服の着脱にも意欲的に取り組んでいるこどもたちです。袖に手を通したり、ズボンに足を入れたり、ズボンを引っ張り上げたりと一生懸命頑張る姿が見られます。上手いかない時には「できない」「せんせいして」と保育者に伝えながらも、まずは自分でやってみようとする姿も増えてきました。

まだまだ一人で最後まで着替えることは難しいですが、「ここまでできたね！」とできたことを認め、「自分でやってみよう」とする気持ちを大切にしながら、一人ひとりのペースに合わせて援助しています。必要なところは保育者がさりげなく手伝い、自分でできたという喜びを感じられるようにしていますよ。できた時の嬉しそうな笑顔や「できた！」という達成感が、次もやってみようとする意欲につながっています。

ご家庭でも、時間に余裕のある時には「自分でやってみる？」と声をかけながら温かく見守っていただき、できた時には一緒に喜んであげてくださいね！

★衣服についてのお願い

※おこさんが着脱しやすいよう大きめのサイズをご準備ください。

※パンツやズボンのゴムが緩んでいないかも合わせてご確認ください。



令和8年 熊本地震について

まず、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

7月28日地震発生時、つくし組では順次送り出しをしながら、午後の給水を終えて自由遊びを再開しようとしていたところでした。発生時こども11名でしたが、誰一人怪我も無く無事に保護者の方へ送り届けることができました。

危険な状況の中、急いでお迎えに来ていただきありがとうございました。

突然の地震により、不安な日々を過ごされている方々の安全が守られますように。また、一日も早く安心して過ごせる日常が戻りますことを、心よりお祈りいたします。

9月1日は『防災の日』でもあります。自然災害に備えることの大切さを考える日です。園でもいつ起きるか分からない災害に備え、毎月防災頭巾を被り、しっかりと身を守る練習をしています。

ご家庭でも、近くの避難場所の確認や災害時のご家族での集合場所や安否確認の方法、非常用持ち出し袋のご準備等できることから備えることをお勧めいたします。

